市長の本棚

書名	著者名	出版者	分類	コメント
人を動かす	D.カーネギー	創元社	159	「人を動かす三原則」「人に好かれる六原則」「人を説得する十二原則」など、社会人として身につけるべき人間関係の原則を具体的に明示し、多くの人々を励ましつづけてきた名著。
サピエンス全史　上、下	ユヴァル・ノア・ハラリ	河出書房新社	209	地球は45億歳、寿命はあと10億年と言われている。人類は地球に比べてものすごく短い歴史の中で、極端で不自然な進化を遂げている。人類の特異さ不自然さを感じる。宇宙や地球の壮大さに比べ人類はちっぽけな存在。肩の力を抜いて助け合いながら今日一日を幸せに、目の前の人が幸せにと想って毎日を過ごすことの大切さに気付く。
流れを経営する	野中　郁次郎	東洋経済新報社	336	「万物流転」のプロセスの中にこそ企業の未来創造活動の本質がある！知識社会のための「実践知」哲学を提言する。
マネジメント	P.F.ドラッカー	ダイヤモンド社	336	ドラッガー経営学の集大成を凝縮。指針とすべき役割・責任・行動を示し、新しい目的意識と使命感を与える。
モチベーション3.0	ダニエル・ピンク	講談社	336	人をワクワクさせる自発的な動機づけ、停滞を打破する内なるやる気を持続させる、モチベーションの新たなOS（オペレーティング・システム・・・操作・運用など）を提案しています。

イニシエーションラブ	乾　くるみ	原書房	913.6	バブルのころの恋愛小説。伏線があちこちに敷かれていて、最後に〝エーッ！！〞と思わせる作者のワザが光る作品です。
白痴	坂口　安吾	新潮社	913.6	人間にはキレイなところと汚いとこがある。泥のような生き方もまた人間らしくてよいのでは・・・。と思わせる作品です。
戦国海商伝　上、下	陳　舜臣	講談社	913.6	毛利一族のスピンオフ。歴史フィクション的作品。隠し子が中国に渡り、毛利一族と中国とをつないだ。毛利一族の繁栄をどのようにしていくのか、壮大な船旅・歴史ロマン。
李陵　山月記	中島　敦	文藝春秋	913.6	短編集の中の「弟子」という作品。孔子とその弟子「子路」との物語。「中庸」の大切さを説いている。教科書でこの作品に出会った。
愛と幻想のファシズム　上、下	村上　龍	講談社	913.6	村上龍の文章が好きで、3セット買うほど好きな作品。政治・行政・人の生き方を考えさせられる作品。
ラッフルズホテル	村上　龍	集英社	913.6	映画が先、後から小説が書かれた異色の作品。とにかく文章がオモシロイ。熱帯地域の温度・湿度までが感じとれる。登場人物の表情や街の活気の描写が見事！！